

【終了事業】 平成30年度

達成率 71.1 %

1.自殺対策計画の策定

総合評価 64 点

コメント

- ①講演会の共同開催は、市民とともに自殺対策に取り組もうとする市の姿勢が伝わったと感じる。
- ②自殺という機微な問題を含む事業について熱心に取り組んでいることは評価できるが、市民参加の視点から見るとタウンミーティング、ワークショップ、意見交換会などを開催し幅広く市民の声を聴けると良かった。
- ③審議会委員の公募委員の割合が少なく、専門家の委員会のように感じる。市民の意見を反映させると云うのであれば公募委員の募集定員を増やすべきであった。

事業における市民参加の評価

評価項目(配点)	実施状況	配点
実施した市民参加の数 5点×実施数(上限15点)		14
選択した市民参加の手法 (上限5点)	審議会の設置:H307.1~R2.6.30 パブリックコメントの募集:H30.12.15~H31.1.14	4
意見の取り扱い・公開方法 (上限5点)	その他市民参加の方法:講演会、市の取り組み(計画の作成、パブリックコメントの実施)の周知	4
市民参加の取り組み・積極性 (上限5点)		4

実施した市民参加の評価

審議会の設置(上限20点)		条例 基準	望まし い水準	合計
評価項目(配点)	実施状況			
	任 期:平成30年7月~令和2年6月(2年間) ※専門委員は(平成31年3月まで) 募集期間:平成30年5月1日~平成30年5月25日(25日間)	6.6	4.1	11
1 公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:12人(男8女4) 市民公募委員:1人(うち無作為抽出0人)			
2 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:2人(男1女1) 選出者:1人(男1女0) 選出地域:七次台小学校区1人 選考基準:非公開 ※問合せに応じることは可 応募方法:郵便、担当課窓口 周知方法:広報しろい			
3 会議の回数・時間帯	会議の回数:3回 (全て公開) 時間帯:平日日中			
4 事前周知の方法	HP、情報公開コーナー			
5 結果公表・取扱い	公表の方法:情報公開コーナー、HP 会議録:要点訳 公開に要する期間:2か月以内			

コメント

- ①専門性が高い事業であるが、公募委員の割合が低い。
- ②男女の考え方の相違が生じやすい健康を考える事業であるため、審議会委員の男女比率を考慮する必要があった。
- ③会議開催日が平日午後の開催であるため、夜間や土日での開催の検討も必要であった。
- ④会議録にはインデックスをつけるなど見やすい工夫があると良かった。
- ⑤評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった。

パブリックコメント募集(上限20点)					
評価項目(配点)		実施状況とコメント	条例基準	望ましい水準	合計
1	募集期間・提出方法	募集期間:平成30年12月15日～平成31年1月14日(31日間) 応募方法:郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター・回収箱、担当課窓口、図書館	7.6	6.8	14
2	提供資料	計画や条例の素案、パブリックコメントの目的・意見の提出方法などを記した案内、意見書			
3	資料の提供場所	担当課窓口、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館			
4	事前周知の方法	広報しろい、ホームページ、その他の方法(講演会等の参加者への案内)			
5	結果公表・取扱い	公表の方法:平成31年3月1日 情報公開コーナー、ホームページ 意見の件数:2人から2件			
コメント					
①募集期間を31日間と長く設けており、市民が知り、考える時間を考慮しているのは評価できる。 ②意見受付を各センター、図書館等、広く受け付けを行ったのは評価できる。 ③提供資料に事業の概要版があると良かった。 ④評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった。					

その他の方法(上限20点)					
評価項目(配点)		実施状況とコメント	条例基準	望ましい水準	合計
1	開催場所・時間・回数	開催場所:庁舎・保健福祉センター 時間:平成30年12月2日 14時00分～16時00分 回数:1回	6.6	6.1	13
2	参加者の資格	自殺対策に取り組むにあたり、市民に限定せず、理解や協力を得る必要があること、千葉いのちの電話との共同開催であることから白井市民および千葉県民とした。			
3	事前周知の方法	広報しろい、ホームページ、各センター、図書館、新聞、県広報、会議等			
4	結果公表・取扱い	結果公表:非公開 ※共催行事実施報告書として作成 会議録:要点訳			
5	市民参加の内容	千葉いのちの電話公開講演会を市が共催で実施。講演会の中で、市が今年度自殺対策計画を策定していること、12月15日からパブリックコメントを行うことの説明を行った。			
コメント					
①休日に開催することにより、多くの市民が参加できたと評価する。 ②講演会での案内が、パブリックコメントに繋がったと評価する。 ③講演会に来られなかった人のことを考慮し結果公表がされると良かった。 ④評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった					

**【終了事業】 平成30年度**

**達成率 60 %**

**2.水道料金の改定について**

**総合評価 30 点**

**コメント**

- ①必ずしも市民参加を行わなければいけない事業ではないが、市民参加の手法を取り入れ、市民参加推進会議での評価対象事業としたことは大変評価できる。
- ②公募委員の割合が高く評価できるが、審議会の女性委員の比率が4:1と偏りがある。また、市営水道利用者も委員として起用できると良かった。
- ③水道料金の大幅な値上げは、市民にとって身近な問題であるため、意見交換会等の他の市民参加の手法を取り入れ、広く市民の意見を聴きながら、市民の理解と納得を得ることが大切である。

**事業における市民参加の評価**

評価項目(配点)	実施状況	合計
実施した市民参加の数 5点×実施数(上限15点)	審議会の設置:平成30年8月22日～平成31年2月6日	5
選択した市民参加の手法 (上限5点)		3
意見の取り扱い・公開方法 (上限5点)		4
市民参加の取り組み・積極性 (上限5点)		2

**実施した市民参加の評価**

**審議会の設置(上限20点)**

	評価項目(配点)	実施状況	条例	望まし	合計
			基準	い水準	
		任 期:平成30年3月～令和2年3月 (2年間) 募集期間:平成29年12月15日～平成30年1月15日	8.7	7.2	16
1	公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:10人(男8女2) 市民公募委員:3人(うち無作為抽出1人)			
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:4人(男3女1)、選出者:2人(男2女0) 選出地域:七次台小学校区1人、桜台小学校区1人 選考基準:公開 応募方法:郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター・回収箱、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP			
3	会議の回数・時間帯	会議の回数:3回 (全て公開) 時間帯:平日日中			
4	事前周知の方法	HP、情報公開コーナー			
5	結果公表・取扱い	公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 会議録:要点訳 公開に要する期間:1か月以内			

**コメント**

- ①結果公表が基準に基づいた3カ所で行われ、さらに1か月以内に公表されており評価できる。事前周知についても基準に基づいた情報公開がされると良かった。
- ②委員の募集期間が1か月間と十分に長く評価できる。
- ③会議開催日が平日午後の開催であるため、夜間や土日での開催の検討も必要であった。
- ④会議録にはインデックスをつけるなど見やすい工夫が必要であった。

**【終了事業】 平成30年度**

**達成率 50 %**

**3.白井市商業施設等誘致促進条例の制定**

**総合評価 35 点**

**コメント**

- ①市民参加には市民への積極的な情報提供が必須であり、事前周知・結果公表などを徹底する必要があった。
- ②会議に係る情報はHPに掲載する必要があった。

**事業における市民参加の手法**

評価項目(配点)	実施状況	合計
実施した市民参加の数 5点×実施数(上限15点)	パブリックコメントの実施:平成30年10月15日～平成30年10月31日 その他市民参加:白井市産業振興ネットワーク会議 平成30年10月26日 15時00分～16時30分	9
選択した市民参加の手法 (上限5点)		2
意見の取り扱い・公開方法 (上限5点)		2
市民参加の取り組み・積極性 (上限5点)		2

**実施した市民参加の評価**

**パブリックコメント募集(上限20点)**

評価項目(配点)	実施状況とコメント	条例 基準	望ましい 水準	合計
1 募集期間・提出方法	募集期間:平成30年10月15日～平成30年10月31日(17日間) 提出方法:ファクシミリ、電子メール、各センター・回収箱、担当課窓口	7.0	6.1	13
2 提供資料	計画や条例の素案、計画や条例の概要、パブリックコメントの目的・意見の提出方法などを記した案内、意見書			
3 提供場所	担当課窓口、HP、各センター、図書館			
4 事前周知の方法	HP			
5 結果公表・取扱い	結果公表:平成30年11月16日 意見なし 公表の方法:HP			

**コメント**

- ①評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった。
- ②提供資料に公表時期の記載が必要であったが、資料に概要版があったことは評価できる。

その他の方法(上限20点)				
評価項目(配点)	実施状況とコメント	条例 基準	望ましい 水準	合計
1 開催場所・時間・回数	白井市産業振興ネットワーク会議 開催場所:庁舎 時間:平成30年10月26日 15時00分~16時30分 回数:1回	3.7	3.2	7
2 参加者の資格	白井市産業振興ネットワーク会議委員			
3 事前周知の方法	広報しろい、ホームページ、担当課窓口			
4 結果公表・取扱い	結果公表:公開 情報公開コーナー 会議録:要点訳			
5 市民参加の内容	白井市商業施設等誘致促進条例の制定について、白井市産業振興ネットワーク会議で内容について審議し制定について賛同を得た。			
<b>コメント</b>				
①評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった。				

## 【継続事業】 平成30年度～令和2年度

### 4.白井市情報提供計画策定

コメント	
①今後、ワークショップや意見交換会等を実施し、情報の受け手の市民の声を幅広く聴きながら、計画策定に反映させていただきたい。 ②情報提供計画という市民にとって重要な課題であるため、評価基準・水準を基に積極的な情報公開に取り組んでいただきたい。	

事業における市民参加の評価	
評価項目(配点)	実施状況
平成30年度以前に実施した市民参加の手法	審議会の設置平成30年11月13日～令和2年3月31日
平成31年度以降の实地予定の市民参加の手法	アンケート調査の実施:実施日未定

実施した市民参加の評価		
審議会の設置(上限20点)		
	評価項目(配点)	実施状況
		任 期:平成30年11月～令和2年3月(2年間) (計画策定まで) 募集期間:平成30年8月1日～平成30年8月17日(17日間)
1	公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:6人(男3女3) 市民公募委員:3人(うち無作為抽出1人)
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:3人(男2女1) 選出者:2人(男1女1) 選出地域:池の上小学校区2人 選考基準:公開 応募方法:郵便、電子メール、各センター、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP、各センター、担当課窓口
3	会議の回数・時間帯	会議の回数:2回(全て公開) 時間帯:平日日中
4	事前周知の方法	HP、情報公開コーナー
5	結果公表・取扱い	公表の方法:HP 会議録:要点訳 公開に要する期間:半年以内

継続事業のため点数評価なし

コメント	
①公募委員の占有率が5割と高く評価できる。 ②公募委員募集の周知を各センターで行ったことは評価できる。その他についても評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった。 ③会議録の公表が半年後と遅く、インデックス等もない。 ④会議開催日が平日午後の開催であるため、夜間や土日での開催の検討も必要であった。	

# 【継続事業】 平成30年度～令和2年度

## 5.第5次総合計画後期基本計画策定

### コメント

市の、今後5年間の方向性を定める重要な計画であり、公募委員の応募者16名と市民の関心も非常に高い。広く市民の意見を聴くための着実な市民参加の取り組みが必要となっていく。  
 計画策定に当たっての審議検討の進め方は、審議会の委員の構成、委員会の開催予定、ワークショップ、パブリックコメント、アンケートなどの実施予定は、いずれも市民の声をより反映させようとする意図が盛り込まれており、評価できる。

### 事業における市民参加の評価

評価項目(配点)	実施状況
平成30年度以前に実施した市民参加の手法	アンケート調査の実施:平成31年1月4日～令和元年7月 審議会の設置:平成29年8月～令和2年8月
平成31年度以降の予定の実地市民参加の手法	パブリックコメントの募集:令和2年6月～令和2年7月 ワークショップの開催:令和元年9月21日～令和元年9月29日

### 実施した市民参加の評価

#### 審議会の設置(上限20点)

	評価項目(配点)	実施状況	継続事業のため点数評価なし
		任期:平成29年8月～令和2年8月(3年間) 募集期間:平成29年6月1日～平成29年6月15日	
1	公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:15人(男9女6) 市民公募委員:5人(うち無作為抽出2人)	
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:16人(男14女2)、選出者:3人(男2女1) 選出地域:七次台小学校区1人、池の上小学校区1人、第三小学校区一人 選考基準:公開 応募方法:郵便、ファックス、電子メール、各センター・回収箱、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、担当課窓口	
3	会議の回数・時間帯	H30年度は後期基本計画についての審議は未実施	
4	事前周知の方法		
5	結果公表・取扱い		

### コメント

## アンケート調査の実施(上限20点)

	評価項目(配点)	実施状況とコメント	
1	事前周知の方法	情報公開コーナー、担当課窓口	継続事業のため点数 評価なし
2	調査方法・調査期間	調査方法: 市民課窓口で調査票の配布・回収 調査期間: 平成31年1月4日～令和元年6月28日 (176日間)	
3	調査対象	市民課窓口で転出入の届け出をする人	
4	発送件数・回収件数・ 回収率	H30年度は実施中	
5	結果公表・取扱い	公表予定: 令和元年9月 公開方法: 情報公開コーナー、HP、図書館、担当課窓口	

### コメント

①アンケート調査を実施するにあたっては、事前に審議会に諮る必要があったのではないか。



## 【継続事業】 平成30年度～令和元年度

### 6.西白井地区コミュニティ施設整備事業

コメント	
①市民が参加しやすいよう審議会を土日に開催している点は評価できる。 ②公募委員の割合が低く、近隣地区以外の市民の利用や建設に伴う財政負担を考慮すれば、公募委員の割合を上げるべきであった。	

事業における市民参加の評価	
評価項目(配点)	実施状況
平成30年度以前に実施した市民参加の手法	審議会の設置:平成26年7月26日～令和2年3月31日 パブリックコメントの募集:平成29年6月8日～平成29年6月21日 その他の方法:住民説明会 平成29年6月10日
平成31年度以降の実施予定の市民参加の手法	予定なし

実施した市民参加の評価		
審議会の設置(上限20点)		
	評価項目(配点)	実施状況
		任期:平成26年7月～(建設が完了するまで) 募集期間:平成26年6月1日～平成26年6月13日
1	公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:14人(男11女3) 市民公募委員:2人(うち無作為抽出0人)
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:3人(男3女0) 選出者:2人(男2女0) 選出地域:大山口小学校区1人、南山小学校区1人 選考基準:公開 応募方法:郵便、電子メール、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP、情報公開コーナー、各センター
3	会議の回数・時間帯	会議の回数:16回(全て公開) (平成30年度中は2回開催) 時間帯:土曜日日中
4	事前周知の方法	HP、情報公開コーナー
5	結果公表・取扱い	公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 会議録:逐語訳 公開に要する期間:2か月以内
継続事業のため点数評価なし		

コメント	
①公募委員の割合が低い ②会議の土日の開催は評価できる。 ③利用者の視点として女性委員の割合を増やすことも必要であったと思える。	

## 【継続事業】 平成30年～令和元年

### 7.第2期白井市子ども・子育て支援事業計画策定事業

#### コメント

- ①審議会委員に女性が多く参加したことは検討テーマから見て大変評価できるが、公募委員の割合が2割以下と少ない。
- ②会議開催日について、平日だけでなく、休日を含めた日程調整も必要であった。現在は、働いてる子育て世代の女性も多くいるため、生活体系に合った応募条件に整えていく必要がある。

#### 事業における市民参加の評価

評価項目(配点)	実施状況
平成30年度以前に実施した市民参加の手法	審議会の設置:平成28年10月25日～令和元年10月24日 アンケート調査の実地:平成31年1月18日～平成31年1月31日
平成31年度以降の実地予定の市民参加の手法	パブリックコメントの実施:令和2年1月～

#### 実施した市民参加の評価

##### 審議会の設置(上限20点)

	評価項目(配点)	実施状況	継続事業のため点数 評価なし
		任期:平成28年10月～令和元年10月(3年間) 募集期間:平成28年8月1日～平成28年8月22日	
1	公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:18人(男6女12) 市民公募委員:3人(うち無作為抽出1人)	
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:5人(男2女3) 選出者:2人(男0女2) 選出地域:清水口小学校区1人、南山小学校区1人 選考基準:公開 応募方法:郵便、ファクシミリ 周知方法:広報しろい、HP	
3	会議の回数・時間帯	会議の回数:2回 (全て公開) 時間帯:平日日中	
4	事前周知の方法	HP、情報公開コーナー	
5	結果公表・取扱い	公表の方法:HP 会議録:要点訳 公開に要する期間:2か月以内	

#### コメント

- ①評価基準・水準を基に各種情報公開ができると良かった。
- ②公募委員の割合が低い

## アンケート調査の実施(上限20点)

各項目  
上限2点

各項目  
上限2点

評価項目(配点)	実施状況とコメント	
1 事前周知の方法	事前周知 無し	継続事業のため点数 評価なし
2 調査方法・調査期間	平成31年1月18日～平成31年1月31日	
3 調査対象	調査対象: (1)就学前児童保護者2,000名(無作為抽出) (2)市立の小学5年生及び中学2年生とその保護者(全数)	
4 発送件数・回収件数・ 回収率	発送件数:4,824件 回収件数:3,358件 回収率:69.61%	
5 結果公表・取扱い	結果公表:令和元年7月中 公表の方法:HP	

### コメント

- ①アンケートの調査は学校配布・回収も行っていただければ、結果公表を学校便り等に載せて保護者の目に触れる機会を増やすことで関心を持ってもらうことができるのでは。
- ②これだけ多くのアンケート件数であれば、事業の取り組みの周知として広報に掲載しても良かったのではないかと。
- ③評価基準・水準を基に各種情報公開を行っていく必要がある。